Let's create!

大府南中学校
２年学年通信
第　５　号
令和２年８月７日

「みんなで創造しよう」という想いを込めて

ちょっと変わった夏休みの過ごし方

今年度に明確な１学期はありませんが、気持ちの上では、今週が一つの区切りになるでしょう。いつもとは違う、夏休みがやってきました。

例年なら、３年生にとって最後の大会が開かれ、その汗と涙に感動し、後輩は先輩の姿に翌年の自分を重ね、部活動への思いを新たにする時期です。運動部に所属していない生徒でも、激励会や表彰を通して３年生の思いを知り、ねぎらいや感謝の気持ちをもつ人もあったと思います。そうした機会が失われても、ひたむきに運動や勉強に取り組むみなさんの様子を見ると、胸が熱くなります。大変よくがんばりました。

いつもよりも多くの制限を受ける夏休みになりそうですが、思い思いに羽を伸ばし、心と身体がリフレッシュできることを願っています。

こんな夏休みにしてほしい！～誰からのアドバイスか分かるかな～

６月から再スタートした学校も夏休みになりますね。夏休みは、のんびり過ごしてほしいです。自分の好きなことに、思いっきり時間を使ってください。私は好きなドラマを観ます。	栄養たっぷりの旬の食材をしっかり食べて、夏バテせず元気に過ごしましょう。あと、心にも栄養を!! 私は、安室ちゃんのライブＤＶＤと韓国ドラマを観て過ごします。
イレギュラーな毎日を、よくぞ乗り切りましたね。それだけで花丸❁です!!さて夏休みは、 ① 太陽の光を浴びてパワーチャージ（浴びすぎ注意!!）② お手伝いして優しさチャージ ③ 質のよい睡眠でゆとりをチャージ。 あなたも、あなたの家族も心おだやかに過ごせますように☺	「思いっきり〇〇な日」を作ること。リラックスにはこれが１番。「思いっきり外で遊ぶ！」「思いっきりゲームする！」「思いっきり映画を観る！」「思いっきりゲームする！」「思いっきり勉強する？」ぜひやってみてね！ ※決してゲームを推奨するものではありません。
来年は受験を控えた夏休みになるので、今できる限りのことをして夏の思い出を作ってほしいです。例えば、知多半島をぐるっと一周したり、花火をしたり、みんなの思い出が聞けるのを楽しみにしています。	今年の夏休みは、料理に挑戦してみてはいかがでしょうか。いろいろな県や国の郷土料理などを作ってみよう。ついでに旅行気分も味わっちゃおう♪♪　で、作ったレシピを私に教えてください。 お待ちしております。
「歌」を聴いて、心を豊かにしてほしいなと思います。自分が好きな歌はもちろん、普段はあまり聴かない歌なども聴いてみると、あなたの感性が磨かれて、ステキな人に一歩近づきますよ。	何でも良い（テレビ、映画、新聞、本、自己目標達成など） 何かを思い立ち、考え、感動体験をしよう！

～ 8月の予定 ～　最終下校時刻　18:00

３日（月）　⑤水５⑥なし
７日（金）　⑥放送集会
８日（土）～２０日（木）夏季休業
１６日（日）　きらきらチャレンジウィーク
２１日（金）　授業開始・③地震避難訓練後 給食なし下校
２４日（月）　⑤水３⑥水６
２６日（水）～２８日（金）保護者会
45分授業４時間 給食後下校
３１日（月）　⑥委

～ 9月の予定 ～　最終下校時刻上旬　17:45　下旬　17:00

１日（火）　通知表配付（５教科）
７日（月）　⑤水４⑥水１
１４日（月）　⑤水２⑥火６
２３日（水）　テスト週間開始
２８日（月）　⑤火５⑥なし
３０日（水）～10月２日（金）
第２回定期テスト（９教科）

《集金のお知らせ》

８月は集金を行いません。次回、口座振替日は９月９日（水）です。
集金額等については、次号でお知らせいたします。

中学生の目

５月までの自粛生活の中で南中の２年生が思ったことや気付いたこと、考えたことを紹介するコーナーです。最終回となる第３回は、「自分にできることを考える」中学生の目です。

「スマホから離れて」
私は休校中、楽しく過ごすために弟と秘密基地を作ってみました。毛布で屋根を作ったり、新聞を使って柱を立てたり、光るおもちゃでライトアップしたり…。普段はスマホの画面をながめている事が多いので、自分で何かを作るのはとてもよい経験となりました。

「自粛中に見つけた」
私は家にいる間、妹や母と一緒に、学校で配付された給食メニュー表を参考に、料理をしていました。いつもあまり料理をしない私でも、一人でアップルパイを作れるほどです。自粛中で外に出られなくなったからこそ、新しく見つけた趣味で楽しく過ごせました。

「みんなで支えていく」
私は今まで、日本にはたくさんの仕事があるので、仕事がなくなったりする人がいても、新しい仕事をすれば大丈夫だと思っていました。けれどニュースを見て、コロナウイルスで仕事を失った人たちが苦しい生活を送っているのを知り、支え合っていくのが大切だと思いました。

「支えがあること」
店で働いている人や周りの人の支えがあって、楽しい生活が送れていたことが分かりました。たくさんの人がそれぞれでがんばったり助け合ったりを重ねて、楽しいと感じる日々がたくさんあったと思いました。一人ではできないことがあって、協力することが大切だと思いました。

「行動力のある人」
外出自粛の中、ＴＶニュースやＳＮＳでは、多くの人たちが快適に過ごせるように協力しているのを見て、積極的に行動できる人の努力を感じました。私も、勉強など、今だからできることを考えたり、人のために自分から行動できる人になりたいと思いました。

「たくさんの苦しみ」
今たくさんの人が、お金のことやコロナウイルスで苦しんでいます。しかしその中で、寄付したり協力したりしているところがテレビで紹介されていました。このような協力は、学校生活でも生かすことができるので、協力し合える学校にしていきたいです。

「元の生活に」
私はこの休校期間中にバスケの練習をあまりしていないので、部活が始まった時に、ドリブルやシュートがなまっているのではないかと不安になっています。なので、家でドリブルや体力づくりをしています。それから、早く部活がしたいです。みんなと一緒に笑いたいです。

「あこがれの甲子園」
僕は野球をやっているんですが、春のセンバツに続き、夏の甲子園も中止というニュースを見た時、残念な気持ちでいっぱいになりました。全国の高校球児たちが日々努力して甲子園を目指してきたのに。
でも、甲子園がすべてじゃないと思います。次は別の何かでがんばってほしいです。

「人と人との関わり」
私は休校期間中に、三密を避けることは、現代社会にとってとても難しいことだと気付いた。学校行事や友達との普段の会話など、人と人の関係を深めるとき、三密は避けがたいと改めて実感した。これからも三密について考えながら、人との関係を深めていきたい。

「時代に合わせる」
このコロナ自粛という時期を過ごして、僕たち人間は、その時代の問題に合った生活を作り続けることが大切だと、僕は感じました。もし、僕が大人になった時にも大きな問題が起きたら、今回のように考えながら、新しい社会を作っていきたい。

３回に分けて紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか。大人と同じように、またはそれ以上に、さまざまな角度から社会や自分自身を見つめ直す様子が多くの作文から見られました。次の時代を担うみなさんを、私自身はとても頼もしく感じました。みんなでこのコロナ禍を、たくましく生き抜きましょう。

学級レクを実施しました

学級委員会で「学級が小集団化している」という現状が話題になり、学級づくりのためのレクリエーションを計画しました。三密を防ぐ手探りの行事となりましたが、どのクラスからも笑顔や歓声があふれました。